

令和4年度 帯広市立つつじが丘小学校 学校便り

つつじが丘便り

【今年度のテーマ】

「1つ上の自分」を目指すつつじっ子

学校教育目標

なかよい子



かんがえる子

たくましい子

令和4年12月23日発行

2学期終了にあたって

夏の暑い季節から、雪が積もるこの季節までという長い2学期でしたが、引き続き教育活動にご理解ご支援を賜りありがとうございました。

2学期の大きな行事としては、12月初めに行われた学習発表会でしょうか。子供たちにとっては限られた練習時間の中でしたが充実感のある本番を迎えられたと思います。近年の傾向として、運動会のリズム運動が、学習発表会のダンスに変わった感じですが、どの学年の子供たちも熱心に練習する姿が見られました。今年度のテーマであるこれまでの自分より「一つ上の自分」になれた瞬間でもありました。

明日から冬休みが

● 始まります。この時期にしかできない経験を大切に、事故や怪我等のない冬休みをお過ごしください。



1月行事予定

13	金	第3学期始業式
14	土	
15	日	
16	月	ALT 来校日
17	火	児童会
18	水	
19	木	給食費納入日(高) 冬の交通安全教室(1, 2年生)
20	金	給食費納入日(中) 出前授業～アイスづくり(3年生)
21	土	
22	日	
23	月	給食費納入日(低)
24	火	児童会/給食費納入予備日
25	水	
26	木	
27	金	ジャンボ書道教室(6年生)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	給食費引落日

デジタルドリルの試験的運用について

デジタルドリルは、昨年度も試験的に使ってみました。1人1台端末(chromebook)の活用が始まって間もなかったことなどから、本格導入には至りませんでした。次年度導入に向け12月から令和5年2月の3ヶ月間の無料体験版の提供を受けました。今回もジャストシステム社が提供する「スマイルドリル」というドリル教材になります。冬休み中も端末を持ち帰りますので、保護者の皆様も一度、触れてみていただければ幸いです。

次年度の計画としては、今年度購入した夏冬休みの宿題で使用するドリル帳の購入を取りやめ、その価格に近い費用でのデジタルドリル購入を検討しています。このデジタルドリルは長期休業中だけでなく、普段使い(授業中他)から宿題にまで使えます。また、教師側で定着率の低い問題を瞬時に把握し、定着率の向上につなげることもできます。

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

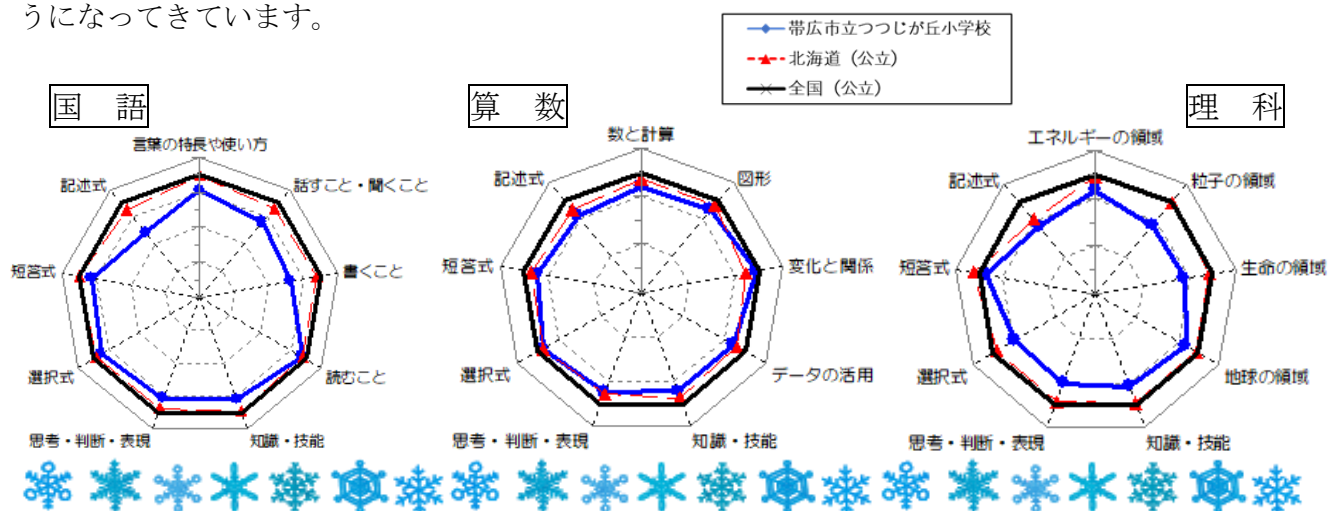
4月に6年生を対象に実施しました「全国学力・学習状況調査」について、各自治体より分析結果が公表されましたので、本校の結果概要をお知らせいたします。

国語と理科は、全道・全国を大きく下回り、算数も下回る結果となりました。

国語においては、記述式回答の正答率が低く、書くことについて課題がみられました。算数においては、データの活用で課題がみられましたが、変化と関係では全道を上回りました。理科においては、粒子や生命の領域、記述式回答に課題がみられました。

特に、記述式回答や書くことへの課題がみられることから、日常的に「書いて説明する」活動やノート指導の充実など、説明力・表現力を高める授業づくりを継続し、校内すべての学年でスキルアップに取り組んでいます。

児童質問紙の回答では、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と肯定的に回答した児童が100%となり、「国語や算数の学習が将来役に立つ」と回答した児童が9割を超えました。一方で、「ゲームやSNS、動画視聴の時間」が長い傾向にあり、課題がみられました。平日の「家庭での学習時間」は、やや短い傾向にありますが、算数科を中心とした日常的な授業改善を継続するとともに、児童個々のよさを生かす家庭学習や、苦手を克服するための家庭学習の取り組みを通して、学習内容の質的な向上が見られ、効果のある学習習慣の定着が見られるようになってきています。



卒業式における6年生の服装について

最近メディアでも卒業式に小学生が袴を着用することがニュースとなっていますが、学校便りを通じ、卒業式の服装についてお願いをさせていただきます。

学校の授業には、各教科・特別な教科道徳・外国語活動・総合的な学習の時間・特別活動があり、「卒業式」等は「特別活動」に属します。特別活動は学級活動・児童会活動・クラブ活動・学校行事から構成され、卒業式等はその中の学校行事に属し、「儀式的行事」と呼ばれます。「儀式」ではなく「儀式的行事」であることが大切であり、卒業式はセレモニーではなく授業であるということです。

儀式的行事のねらいは学習指導要領の中にも「学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。」と示されています。厳粛や清新とは「おごそかで慎み深い」「新しくすがすがしい」という意味で、「華々しい」等の意味は含まれておりません。さらに「有意義な変化や折り目」「新しい生活の展開への動機付け」というねらいを達成するためには、子どもたちの中学校への期待やイメージを大切にする必要があります。

卒業式は6年生が小学校で迎える「最後の授業」であることから、卒業式における6年生の服装について「進学予定の中学校の制服」が望ましいと考えております。是非ご理解をいただき、当日の服装についてのご協力を賜りますようお願い申し上げます。